

令和6年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（美術）

受験 番号	中美術	氏 名	
----------	-----	--------	--

注意事項

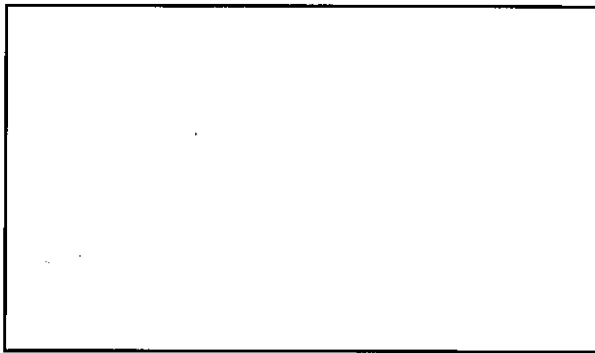
- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから3ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があつたら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上においてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 第2学年において、自然や季節を感じさせる形や色彩に着目し、構成美の要素を意識して構想を練り、扇面をデザインする題材「季節を感じる扇のデザインをしよう」を設定した。教師が、導入時に提示する参考作品を、次の①～③の条件に従って描きなさい。

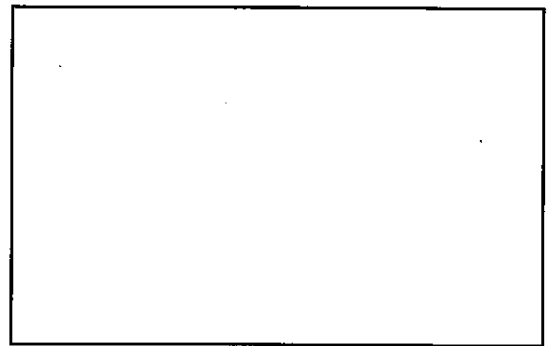
- | |
|---|
| <p>① テーマは「夏」とすること。
② 構成美の要素の中の「リピテーション」を取り入れたデザインとすること。
③ 色鉛筆で着彩すること。</p> |
|---|

2 第1学年において、身近な場所のイメージを基に、形や色彩、構図などの工夫をして絵に表す題材「風景に思いをのせて」を設定した。このことについて、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 題材の導入で、以下の図1と図2の同じ建物の写真を提示した。後の①、②の問いに答えなさい。



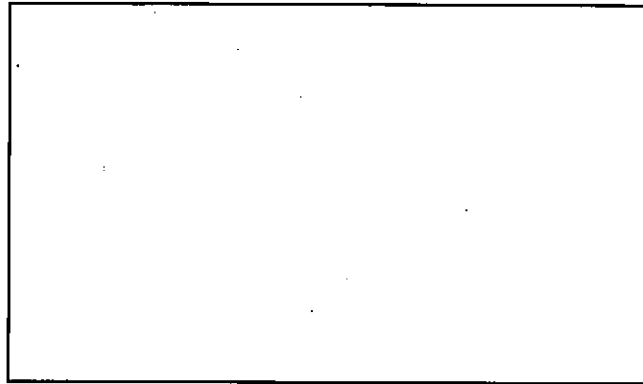
<図1>



<図2>

- ① 2枚の写真を提示した意図を書きなさい。
- ② 図2のように、建物を斜めから見る構図を描く際に適した線遠近法を答えなさい。
- (2) 本題材におけるスケッチは、自然やものなどをじかに見つめて、諸感覚を働かせ、様々な視点から対象を捉えて描くことが重要である。スケッチをする際、対象からどのようなことを感じ取ることが必要か、「自然や対象の美しさ」以外で1つ書きなさい。
- (3) 着彩は、水彩絵の具を使用することとした。本題材において、水彩絵の具を使用するよさについて、水彩絵の具の特徴を含めて書きなさい。
- (4) 着彩の途中で設定した相互鑑賞を充実させるために、どのような視点を与えるか書きなさい。

- 3 第3学年において、抽象的な表現の美術作品を鑑賞し、見方や感じ方を深める題材「形や色彩への挑戦」を設定した。このことについて、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。



「コンポジションⅧ」

- (1) 本題材で鑑賞する作品「コンポジションⅧ」の作者を書きなさい。
- (2) 題材の導入で、作品について感じたことを話し合う活動の後、グレースケールで画像処理した同作品を並べて鑑賞する時間を設定した。この活動を設定した意図について書きなさい。
- (3) 第2学年及び第3学年の鑑賞活動では、見方や感じ方を深めるために、創造的な工夫のほか、どのようなことについて考えることが求められているか書きなさい。
- (4) 創造的な工夫について主体的に感じ取ることができるよう、どのような活動を設定することが考えられるか、具体的に書きなさい。
- 4 第2学年において、「アーティスト・イン・レジデンス」の取組の一環として、中学生と作家が協力して地域活性化のためのアート・イベントを行うことになった。地域の代表の方々や作家と第1回ミーティングを行った結果、山あいの廃校を活用した芸術祭の企画を依頼された。そこで、アート・イベントを協働でつくりあげる題材「太陽の芸術祭」を設定した。このことについて、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 「アーティスト・イン・レジデンス」とは、どんな取組か、書きなさい。
- (2) 次の文は、「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 美術編」から、本題材に関わる部分を一部抜粋したものである。A、Bに当てはまる語句を書きなさい。

(7) 構成や装飾の目的や条件などを基に、用いる場面や環境、(A) などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを(B) に考え、表現の構想を練ること。

(3) 図3は、第1回ミーティングにおいて、参加者から出された意見である。これらの意見を踏まえて図4の企画案を作成した。後の①、②に答えなさい。

- 意見1：山あいの廃校のため、周りには枝や木の実等が沢山落ちている。
廃校舎までの道程を整えるためにも資材として有効活用していただきたい。(地域より)
- 意見2：生徒一人一人が制作に関われるような活動をお願いしたい。(生徒より)
- 意見3：生徒と交流を図って協働してすすめていくために、出前授業という形で学校に伺いたい。
(作家より)
- 意見4：参加者が「見に行きたい」と感じるような工夫を考えていただきたい。(地域より)
- 意見5：地域で有名な「ひまわり」を作品に取り入れたい。(生徒より)

<図3 第1回ミーティングで出た各代表者からの意見>

主 題：沢山の人が参加することで、地域に光が当たり、太陽のような誰にとっても温かい場所になる芸術祭をつくる。

説明文：作家に地域で有名な「ひまわり」を題材に原画(500×700cm)を描いてもらい、2学年全員140人の生徒が C。
廃校舎の周りに落ちている枝や木の実を素材として、画材への接着方法について、作家から出前授業時にアドバイスをいただき制作に生かしていく。作品が展示される講堂までの教室や廊下に、太陽の芸術祭の参加者のアート・イベントの思いや願い、制作過程等についてコメントをのせることで、地域住民が見に行きたいと思えるような展示を工夫する。また、作品の前では自由に写真撮影が可能(SNS等で発信)で、D 地域外からの参加者も見込まれるようにしている。

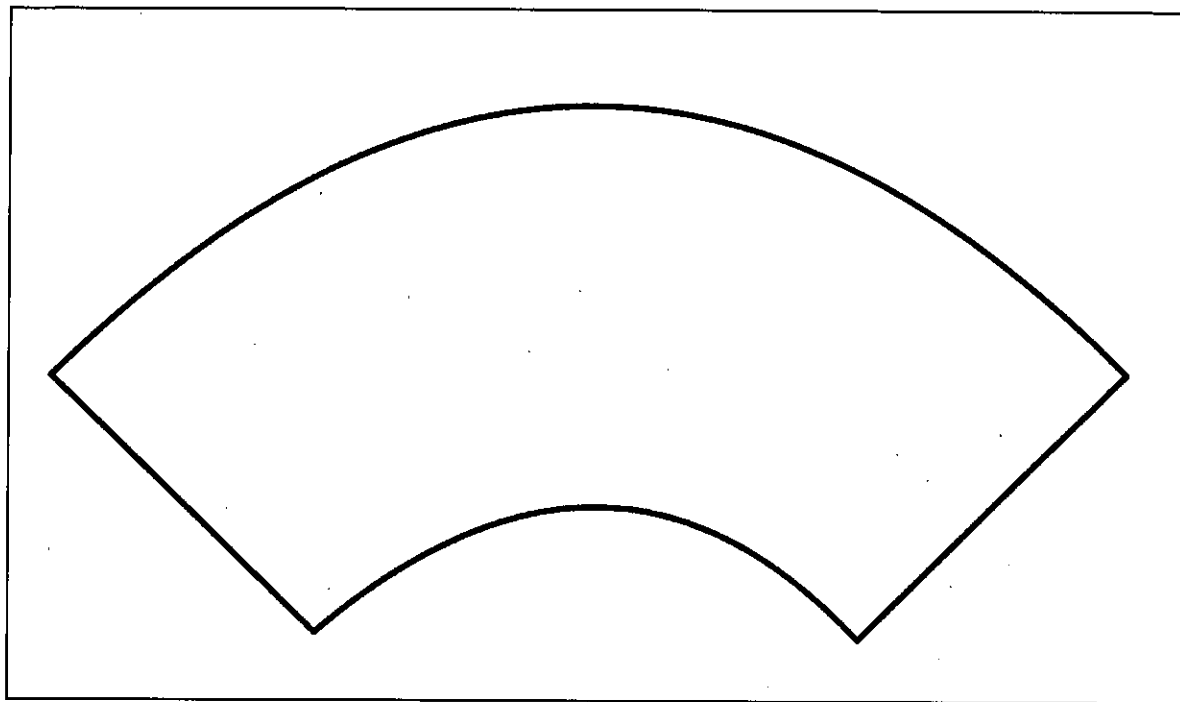
<図4 第2回ミーティングに向けた企画案の一部>

- ① 図3の意見を踏まえて、2学年全員140人の生徒一人一人が制作に関われるような活動を設定したい。Cに当てはまる活動を具体的に書きなさい。
- ② 下線Dのように、地域外からの参加者が見込まれる際の留意点について書きなさい。

5 次の①～④の条件に従って、スケッチを描きなさい。また、質感が伝わるようにどのような表現の工夫をしたか書きなさい。

- ① 「お気に入りの色えんぴつ」というテーマで、描くこと。
② 配布された色鉛筆を、モチーフとして使用すること。
③ 色鉛筆はケースから出すなど、自由に組み合わせてよい。
④ 消しゴムや定規などは描かず、色鉛筆とケースのみを描くこと。

1



2

(1)	①	
	②	
(2)		
(3)		
(4)		

3

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

美術	解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名		(6年)
----	------	-------	------	--	----	--	------

4	(1)						
	(2)	A		B			
	(3)	①					
		②					

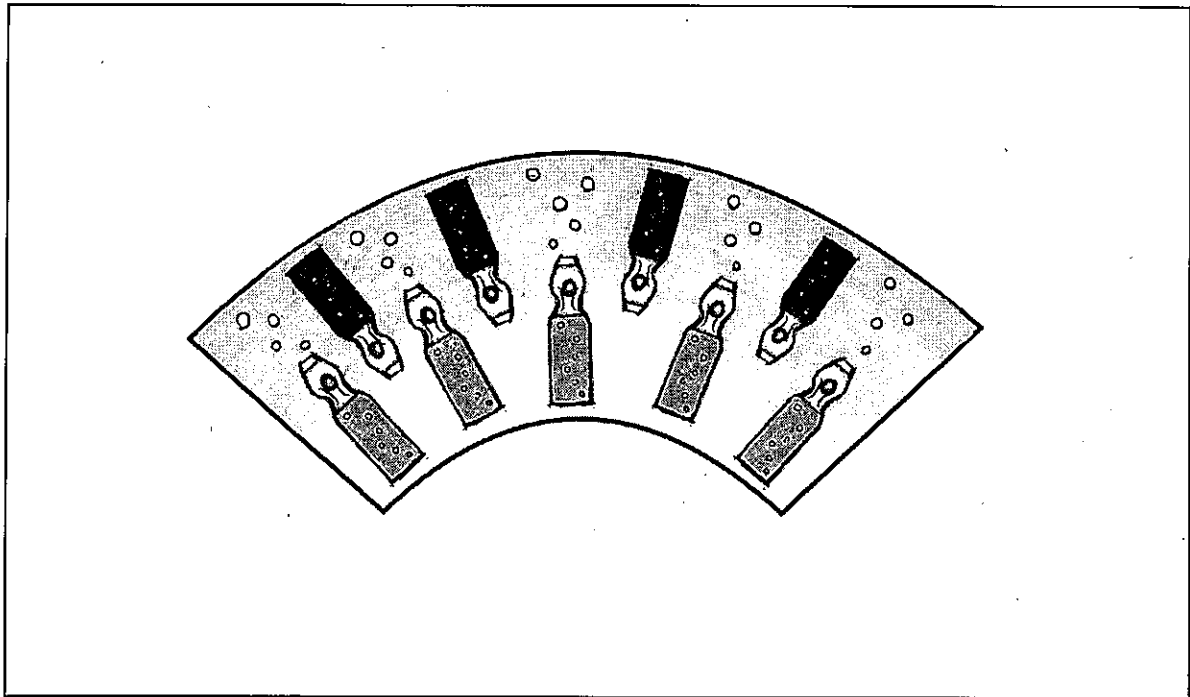
5

工夫	
----	--

以下はあくまでも解答の一例です

美術	解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(6年)
----	------	-------	------	----	------

1



40点

2	(1)	①	同じ建物でも、構図によって印象が変わることに気づけるようにするため。	など	10点
		②	二点透視図法	5点	
	(2)		造形的な面白さ、情緒、生命感、ものの存在感、 美の感動や不思議 など	5点	
	(3)		筆の使い方を工夫したり、含ませる水の分量を考えたりすることで、様々な表現を生み出すことができ、主題に合った風景画を制作することができる。	など	10点
	(4)		点描やドライブラシなどの筆遣いの工夫、遠近感を出すための塗り方の工夫、重色や混色の工夫など、着彩の工夫について	など	10点

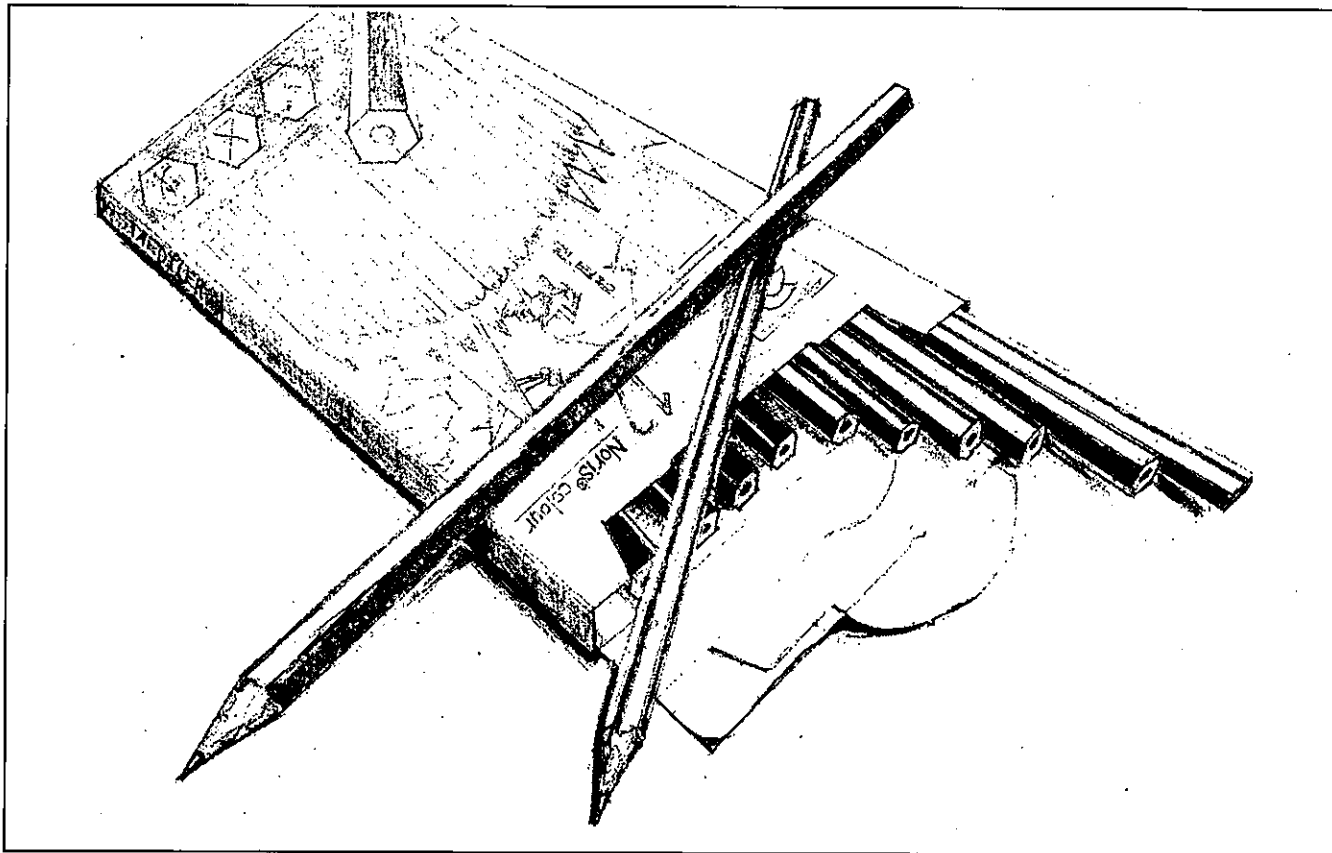
3	(1)		ヴァシリー (ワシリー)・カンディンスキー	5点	
	(2)		作品の色彩の効果について考え、よさや美しさを味わうため	など	10点
	(3)		作者の心情、表現の意図	など	5点
	(4)		コンパスや定規を使用し、円や曲線、直線のみで自由に絵を描く活動。	など	10点

以下はあくまでも解答の一例です

美術	解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名	(6年)
----	------	-------	------	----	------

4	(1)	作家が一定期間、地域に長期滞在し、作品の制作や人々との交流を図る取組のこと。 など			10点
	(2)	A	社会との関わり 5点	B	総合的 5点
	(3)	①	作家の原画を一人につき 50×50cm 当たりで分担して、壁画を共同制作する。 など		10点
		②	生徒の個人情報の取扱いに十分配慮する。 など		10点

5 40点



工夫	<p>ケースと色鉛筆の素材の違いを意識し、硬い鉛筆と濃い鉛筆を使い分けることで、それぞれの質感を感じられるようにした。</p> <p>光の方向を決め、陰影をはっきりさせることで、中間色が多くなり過ぎないように注意した。</p> <p style="text-align: right;">など</p> <p style="text-align: right;">2つ以上書けていれば10点</p>
----	--